

(令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市西野) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> 出席確認、連絡帳の提出の徹底 帰宅指導 熱中症の対策 屋食とおやつ前の手洗い、うがい、消毒の徹底 館内清掃 来館時の検温測定の徹底 学習時間の設定 午睡時間の設定（夏休み） 挨拶の励行 整理整頓、片付けの習慣化・児童館の物を大切に使う 長期休業中や土曜の過ごし方 避難訓練(火災・地震・不審者・地震と火災・水害) 台帳のファイルに個人記録簿を綴じる 支援シートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 1年生は4月初、全員に連絡帳を毎日提出し連絡帳提出の習慣づけを徹底してきた。しかし出し忘れる児童がいたため、引き続き声かけは必要。 帰宅指導期間中は帰りのグループ毎に職員が付き添い、子どもたちが集団で帰る意味を認識できるよう指導。また、危険箇所を子どもに認識させ安全指導も行う。 外での活動時や館外事業などの際は、帽子の着用とこまめに水分補給するよう促した。館内で自由においしい水が飲めるように設置した「ひやりん(浄水器)」も活用した。 感染予防のために手洗い、うがい、消毒を励行し、自ら進んで出来るようになった。 開館時と閉館前の職員による掃除に加え、各部屋にデパイス(消毒剤噴出機)を設置し夜間に消毒を行なうほか、行事後に適宜デパイスを作動させ消毒をしている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自宅から直接児童館に来館した時は必ず検温測定を行なった。 帰館後20分の学習時間を設けることで、情緒を安定させる時間にもなっている。また、日常の学習習慣も身につけてきている。 夏の気温の暑さと長時間過ごしていることでの疲れを取るために午睡の時間を取っている。 児童館帰館時に「ただいま」と自ら進んで挨拶できるように促すことは引き続き必要である。 年間を通して整理整頓や使用した物の片づけを促してきたが、整頓が苦手なことからできていない児童もいた。次年度も引き続き声かけを徹底していきたい。 長期休業中や土曜の午前中に静かに過ごす時間を徹底し、生活の流れにめりはりを持たせてきたことから、生活リズムの習慣がついてきた。次年度も引き続き実施していきたい。 避難訓練(火災・地震・不審者・地震と火災・水害・消火器訓練)では、緊急事態の状況に応じた対処を学ぶことができた。今後も継続して行なっていく。 職員間の情報共有や、他機関との情報共有の場で活かすことができた。 配慮の必要な子の支援シートを作成し、過去～現状を把握した上で今後の見通しをもって支援していけるように意識できた。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> 誕生会・おはなレタイム エコ活動 クリスマス会等の季節の行事 班活動 当番活動 下館指導 入会式 修了式 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍による規模縮小はあったが、誕生日を祝うということは毎月行なった。 活動日だけでなく日々の声かけもあり、職員が細かく指導をしなくても、ゴミを小さくまとめ、きちんと分別ができるようになった。 高学年が中心となり、子どもたちと一緒に作る行事を実施することができた。 コロナ禍により、十分な活動は行えなかった。 みんなの前におやつ当番をすることで、子ども同士教え合う姿が見られたり、責任感を育むことができた。 危険箇所や帰り方指導を行い、安全面を意識しながら帰宅する指導を行った。 2年生以上は新しい学年に進級したことをらまえ、目標を決めみんなの前で発表をし、気持ち新たにがんばっていく意識付けができた。 学年最後に自分を振り返るきっかけや、今後の目標を考える機会となった。
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> おたよりの発行 連絡帳の活用 保護者懇談会 学童クラブ登録申請書配布 学童クラブ登録申請書受付 入会説明会 個別対応・個別相談 小学校・保育園との連携 はぐくみ室との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校や地域への配布を徹底することで、地域全体へ広くおたよりを配布することができた。 保護者との連絡ツールとして活用することができた。 学童クラブの様子を伝えるとともに、長期休暇等の周知を全体に行うことができた。 説明会や個別対応を行い、スムーズに配布することができた。 確認の際の込み合う時間帯を事前に伝えておいたことで、大きな混乱(待ち時間等)はなかった。 入会に関わる説明をしながら安心して入会していただけるよう保護者の方々とは話す機会となった。 保護者の方と個別で話をする機会を設けることで、子どもの情報共有をよりしっかり行うことができた。 特に1年生の担任教諭とは子どもの様子について情報共有できる機会がたくさん取れたので、お会いできた時に気軽に話せる関係づくりはできた。

(令和4) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市西野) 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能																
・あいさつ 手洗い うがい 消毒(検温)	毎日	5778	4015	2591	575	394	0	0	0	0	0	0	0	13353		
・連絡帳提出 学習 言葉遣い 整理整頓	毎日	5778	4015	2591	575	394	0	0	0	0	0	0	0	13353		
・おやつ提供 当番活動	毎日	5778	4015	2591	575	394	0	0	0	0	0	0	0	13353		
・館内清掃	毎週土曜	150	92	115	26	16	0	0	0	0	0	0	0	399	育成室・廊下・図書室に分かれて、拭き掃除や本とおもちゃの整理整頓をする。	
・ロッカーそうじ	毎週金曜	548	381	173	46	24	0	0	0	0	0	0	0	1172	ロッカーに入れている荷物の整理整頓と拭き掃除をする。	
(2) 子ども育成機能																
・入会式	1	29	30	18	7	5	0	0	1	0	0	0	0	90	入会式に向けて事前に練習をする。	
・誕生会	9	201	133	82	12	11	0	0	0	0	0	0	0	439	学童クラブ登録児童の誕生会を実施。	
・エコ活動	3	84	69	37	13	7	0	0	0	0	0	0	0	210	おやつ時にエコの分別について学び、実践する。	
・つくるぷクラブ	26	182	83	38	9	5	0	0	0	0	0	0	0	317	学童クラブ登録児童対象のクラブ活動。色んな制作に取り組み。上級生は1年生の補助もする。	
・やんちゃワールド引率	1	7	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	京都橋大学への引率を行い、やんちゃワールドに参加。	
・交通安全教室	1	27	27	17	8	4	0	0	0	0	0	0	0	83	警察署の方に来ていただき、交通安全について学ぶ。	
・節分会	1	22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	地域の方に鬼役をしてもらい、節分会を楽しむ。	
・大そうじ	1	18	13	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	47	年末・年度末など、節目の時期に全員で分担し掃除を行なう。	
・修了式	1	21	14	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	50	スライドショーで1年間を振り返り、一人ひとり修了証書と記念品を授与する。	
(3) 子育て支援機能																
・保護者懇談会(7月)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	36	夏休みの過ごし方を伝えた後に、スライドショーを通して子どもたちの様子を伝えることができた。	
・児童館登録申請説明会(1月)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	次年度の申請書類の書き方や必要書類について、新1年生の保護者を対象に実施した。	
・新年度説明会(3月)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	32	次年度の学童クラブ入所についての説明を実施した。	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること